

平成20年6月5日

国際交流課

0742-34-1965

## 「第12回世界歴史都市会議」開催都市の決定について

来る6月11日、トルコ共和国・コンヤ市で開かれる第11回世界歴史都市会議の期間中に行われる理事会で、2010年（平成22年）「第12回世界歴史都市会議」の開催地が正式決定されます。

この会議に市長が出席し、第12回会議の誘致活動を行います。

### 1 会議概要

今回の第11回世界歴史都市会議期間に行われる世界歴史都市連盟理事会にて、第12回世界歴史都市会議の開催地が決定されます。

奈良市一行は会議に出席し、奈良市長がラウンドテーブル「文化の多様性」で、また、西村幸夫東京大学教授がワークショップ「生きている遺産」でプレゼンテーションを行い、歴史都市「奈良」を世界にアピールします。

日時 平成20年6月10日（火）から13日（金）まで

場所 トルコ共和国 コンヤ市 （デデマンホテルコンヤ）

メインテーマ 「歴史都市に生きる世界遺産」

### 2 「第12回世界歴史都市会議」誘致への活動

昨年6月25日、トルコ・コンヤ市で行われた理事会で、奈良市は第12回会議誘致に向けて正式立候補のプレゼンテーションを行いました。

来る6月11日 現地時間午後3時30分（日本時間 午後9時30分）からコンヤ市で開かれる世界歴史都市連盟の理事会で、再度プレゼンテーションを行い奈良市への会議誘致を訴えます。

世界歴史都市会議の開催地の決定は、立候補都市のプレゼンテーション終了後、理事9都市の投票により決定されます。

### 3 第11回世界歴史都市会議への参加日程

月 日	日 程
6月7日(土)	(深夜)関西国際空港 発
6月8日(日)	イスタンブールを經由してコンヤ市に到着
6月9日(月)	会議参加準備 プレゼンテーションリハーサル
6月10日(火) (会議 第1日)	(午前)開会式 (午後)同行の西村幸夫東京大学教授がワークショップ「生きている遺産」で発表
6月11日(水) (会議 第2日)	(午後)市長がラウンドテーブル「文化の多様性」で発表 <b>理事会(次回開催地決定)</b>
6月12日(木) (会議 第3日)	(午前)基調講演 (午後)世界歴史都市連盟総会、閉会式
6月13日(金)	帰路 コンヤ市からイスタンブール経由
6月14日(土)	(夕方)関西国際空港 着

### 4 奈良で世界歴史都市会議を開催しようとする目的

2010年(平成22年)開催する「平城遷都1300年祭」事業の一環として位置付け、歴史都市が直面している共通の問題解決に向けての情報交換・共同研究を行うとともに、古都奈良の持つ魅力を世界に向けて発信しようとするものです。

奈良で開催する世界歴史都市会議では、世界歴史都市連盟の会員都市が参加する総会、理事会、専門家による会議を行います。また、平城遷都1300年記念事業協会と連携して、会議に参加している各都市の市長によるサミットなど市民・県民に開かれた参加型のイベントも行う予定です。

### 5 「世界歴史都市会議」の概要

開催頻度	おおむね2年に1度、会員都市で開催
開催都市の決定	開催2年前の本会議に開催される理事会で行われる。
開催期間	通常3日間 (開会式/分科会/総会/エクスカージョン/閉会式)
参加人数	200人程度 今回トルコ・コンヤ市で行われる第11回世界歴史都市会議には、35カ国 56都市から約150人が参加予定(5月29日現在)

### 6 「世界歴史都市連盟」とは

#### 目的

人類の将来にわたって、万人が永遠に希求し続けるべき世界平和の達成に貢献できることを願って、歴史都市という共通の絆で結ばれた都市が、将来にわたって日常的

な交流を促進するための組織を結成し、世界歴史都市会議の継続開催の基盤を確固たるものとすると共に、歴史都市が直面している課題の解決に向けて、情報交換、共同研究など、歴史都市のさらなる発展のための事業を行うことを目的としています。

#### 経緯

昭和62年（1987年）に第1回世界歴史都市会議が京都で開催された際に、同会議の継続開催のために、第1回会議に参加した26都市を会員として世界歴史都市会議協議会が設立されました。同協議会の事務局は京都に置かれ、京都市長が協議会会長を務めてきました。

平安遷都1200年を記念して、平成6年（1994年）に第4回会議が再び京都で開催されたことを契機に、従来の協議会を発展的に解消し、世界歴史都市連盟が設立されました。

奈良市は、平成9年（1997年）に同連盟に加盟しました。

#### 組織

- ・役員都市 会長：京都（日本）  
副会長：ウィーン（オーストリア）、西安（中国）  
理事都市：バララット（オーストラリア）、慶州（韓国）、キエフ（ウクライナ）、モントリオール（カナダ）、パリ（フランス）  
監事：イスファハン（イラン）
- ・会員都市 50カ国 71都市

## 7 会議誘致決定後のスケジュール

平成20年6月11日 開催地決定

（日本時間6月12日 朝に現地から報道機関に速報）

平成20年度

専門家による委員会を設置し、第12回世界歴史都市会議のメインテーマやパネリスト等、会議の詳細を検討

平成21年 秋

世界歴史都市連盟の理事会を開催し、翌年の会議について協議（場所未定）

平成22年 秋（5日間）

第12回世界歴史都市会議開催（奈良県新公会堂、なら100年会館）

- ・世界歴史都市連盟 総会、理事会
- ・専門家による会議（対象：世界歴史都市連盟会員都市）
- ・参加市長サミット